

## 大動脈弁疾患(大動脈弁閉鎖不全症、大動脈弁狭窄症)

大動脈弁は、心臓の一番出口にある弁で、心臓(左心室)から全身(上行大動脈)に血液を送り出す際に通過する弁です。3つの花びらのような弁(3尖弁)が合わさってできています。心臓(左心室)から全身(上行大動脈)へ血液が拍出されるときには大きく開き、拍出された後はきっちりと閉鎖し、効率よく血液を全身に送り出すための弁です。

**大動脈弁閉鎖不全症**；大動脈弁が何らかの原因で壊れてしまい、全身へ送り込んだ血液が上行大動脈から心臓(左心室)に逆流してしまう病気です。心臓に血液が逆流してしまうため、逆流量が多い場合には心臓が拡大(左室拡大)し、心臓の動きが悪く(収縮力が低下)なります。症状が出にくいいため、手術時期を逸し、手遅れになる場合もあります。

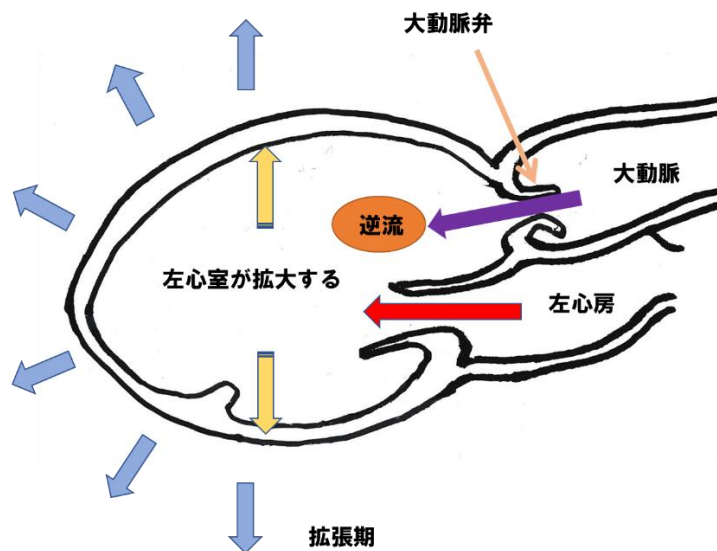
症状；動作時の動機、息切れ、易疲労感(疲れやすい)が生じます。

検査方法；心臓エコー検査で行います。(当院では当日検査、診断が可能です)

治療；大動脈弁形成術(自分の弁を修復する)や大動脈弁置換術(新しい人工弁に取り換える)があります。

### 大動脈弁閉鎖不全症

拡張期



大動脈弁が閉まらないため、拡張期に左心房からだけでなく、大動脈から左心室へ血液が逆流してしまいます。そのため、左心室内に常に血液が多く貯留する状態となり、左心室は拡大します。拡大した左心室は収縮力が落ちてきます。

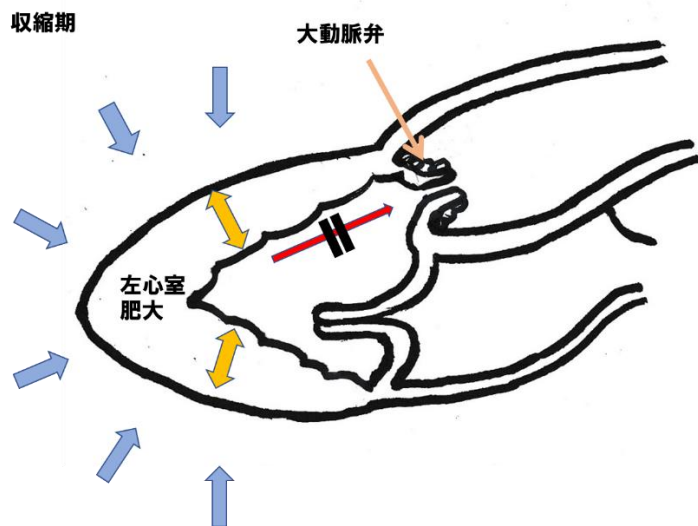
**大動脈弁狭窄症**；先天性の2尖弁(構造の異常)や年齢を重ねたことによる動脈硬化のため、弁がきちんと開かなくなる(出口が狭くなる)病気です。全身へ血液がうまく拍出されないため、下記のような症状を生じます。

症状；胸痛、失神、心不全(動悸、動作時の息切れ)が生じます。とても重症の場合は、突然死を生じる可能性もあります。

検査方法；心臓エコー検査で行います。(当院では当日検査、診断が可能です)

治療；大動脈弁置換術にて新しい弁に取り換えます。

#### 大動脈弁狭窄症



収縮期に大動脈弁が開かないため、全身に血液が送られません。そのために失神したり、突然死を生じることもあります。また、左心室は強い力で押し続けるため、常時筋トレをしているような状態となり、心臓の筋肉が肥大(分厚くなる)します。胸痛、致死性の不整脈を生じることもあります。